



2025 年 10 月 31 日

各 位

会 社 名 三 谷 産 業 株 式 会 社
代表取締役社長 三 谷 忠 照
コード番号 8285 (東証スタンダード・名証プレミア)
本社所在地 石川県金沢市玉川町 1 番 5 号
問い合わせ先
責任者役職名 常務取締役 財務・広報担当
氏 名 内 田 大 剛
T E L 076 (233) 2151

配当予想の修正（増配）に関するお知らせ

最近の業績動向等を踏まえ、当社は本日、2025 年 4 月 28 日に公表した 2025 年 9 月 30 日を基準日とする 2026 年 3 月期第 2 四半期 中間配当予想および 2026 年 3 月 31 日を基準日とする 2026 年 3 月期 期末配当予想について、下記のとおり修正することといたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 配当予想の修正

	年間配当金 (円)		
	第 2 四半期末	期 末	合 計
	円 銭	円 銭	円 銭
前回予想 (2025 年 4 月 28 日発表)	4.50	5.50	10.00
今回修正予想	5.00	7.00	12.00
前期実績 (2025 年 3 月期)	4.50	5.50	10.00

2. 理由

当社は、株主のみなさまに対する利益還元を重要な経営課題の一つと認識し、継続的な安定配当を実施するとともに、企業体質の強化と将来の事業拡大に備えるため、必要な内部留保を確保していくことを基本方針としております。なお、当社は 3 年スパンでの中期経営計画を策定しており、外的・内的環境の変化に応じて必要な見直しを行っておりますが、中期経営計画の進捗状況を見極めつつ、継続的な安定配当を実施するために、内部留保のうち配当積立金について、年間配当金総額の 3 倍程度の水準を一つの目標とし確保してまいり所存であります。

上述の方針・考えを基本とする一方、本日別途開示しております「2026 年 3 月期第 2 四半期（中間期）決算短信」のとおり、2026 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間の業績については、売上高・各段階利益のいずれも過去最高となりました。現在も、業績予想の達成に向けて堅調に推移していることから、配当予想を上表のとおり修正することとし、第 3 四半期以降の連結業績が想定を上回る場合には、配当予想のさらなる見直しについて慎重に検討を行ってまいります。

なお、当社は、会社法第 459 条の規定に基づき、取締役会の決議によって剰余金の配当を行うことができる旨を定款に定めております。

以 上